



町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。
〒289-2292 多古町地方創生課広報係 ☎76-5417

心の癒しにこの一杯 ~癒和珈琲(ゆわコーヒー)~

医療、福祉関係の方々に癒しを届けるため、千葉商科大学の教授、学生がオリジナルコーヒーを開発し、福祉の地域ネットワーク「タコ足ケアシシステム」と地域おこし協力隊が協力して町内の各福祉施設に配付しました。

ブラジル産をはじめとした4種類の豆がブレンドされたコーヒーは香りが良く、ほのかに甘みがあり、コーヒーが苦手な方でも飲みやすく仕上がっています。

また、カップにお湯を入れるだけで飲むことができるコーヒーバッグ方式のため、福祉など忙しい現場の方々に配慮されています。



尾崎 由衣さん【堀ノ原区】 ワインソムリエ

ワインソムリエとは…お客様の料理や好みに合わせてワインを紹介し、食事の時間を楽しく過ごせるようにお手伝いする仕事です。



TAKO Needs You

多古町に移住された皆さんに
お話を伺います！

私は今年の4月に多古町に引っ越ししてきました。昔から食べるのが大好きで、農業大学卒業後は自然食品店に勤務し、その後飲食店に転職してソムリエの資格を取り、ワイン中心の日々を過ごしてきました。2016年にフランスに渡り、土壌豊かな畑と共にワイン造りをしている生産者や出会い、いつか私もワインを造りたいと思うようになりました。ワイン造りに関わる仕事をしばらく探していましたが、知人の紹介で船越ワイナリーとのお縁をいただき、今年の5月からスタッフとして働いています。自転車での通勤にも慣れ、田んぼの真ん中を夕焼けに彩られた空を眺めながら帰ることが、私にとって癒やしの時間です。採れたての旬の野菜をいただく機会も多く、町民の皆さんの温かさをしみじみと感じています。

これから畑を広げていき、2024年頃には多古町産ブドウでのワイン醸造を開始する予定です。来年からは畑仕事も本格的になり、少しずつ目標に近づいていくと思うと、今からとても楽しみです。



空のお仕事を学ぶ ~中村小・多古中~



空の玄関「成田空港」に隣接する多古町。成田空港では4万人以上が働き、多くの仕事があります。小学生、中学生の段階から、身近にある仕事に触れ、興味を持ってもらうため、航空業界で働く方を講師として授業が行われました。

今回は、コロナ禍の影響もあり、WEBによる授業でしたが、中村小学校6年生、多古中学校1年生の児童、生徒たちは真剣なまなざしで講師の話聞いていました。

子どもたちは、講師の話聞き、どのように感じたのでしょうか。



子どもたちは講師とWEBで授業

成田国際空港株式会社の幸田秀平さん、日本航空パイロットの上山賢三さんが講師となり、それぞれの仕事の内容や自分がその仕事を選んだ理由など、今の仕事ならではの話が語られました。飛行機に関するクイズも交えながら楽しみ、そして将来のことを考えるきっかけとなる授業となりました。



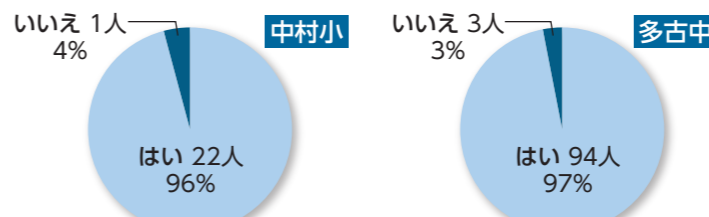
飯田 七星さん

中村小の飯田七星さんは、「空港にはいろいろな仕事があるということが分かり、将来のことにつながる話が聞けて良かったです。今までより、空港の仕事に興味を持ってました」、多古中の大塚裕斗さんは「今回の授業で、皆さんが色々な想いを持って仕事をしていることが分かり、とてもためになりました。自分の将来の可能性が広がった気がしました」と、それぞれ今回の授業の感想を話してくれました。

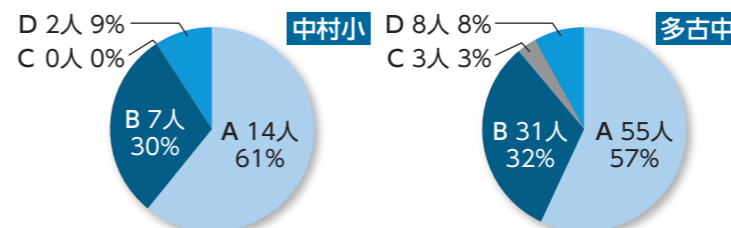


大塚 裕斗さん

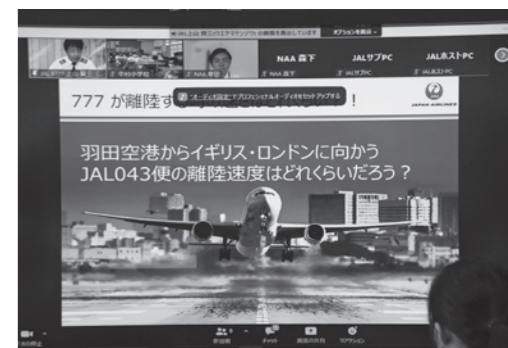
問1. 成田空港の仕事に新たな発見がありましたか。



問2. 将来の仕事の選択肢はどうなりましたか。



- A 成田空港には、さまざまな「しごと」があることが分かった
- B 成田空港での「しごと」に興味を持った
- C 具体的には成田空港で働きたい「しごと」がある
- D あまり考えは変わらなかった



クイズを交えての授業
【クイズの答え】約330km/h